

# 長崎青年協会

NAGASAKI  
YOUNG GENERATION  
ASSOCIATION

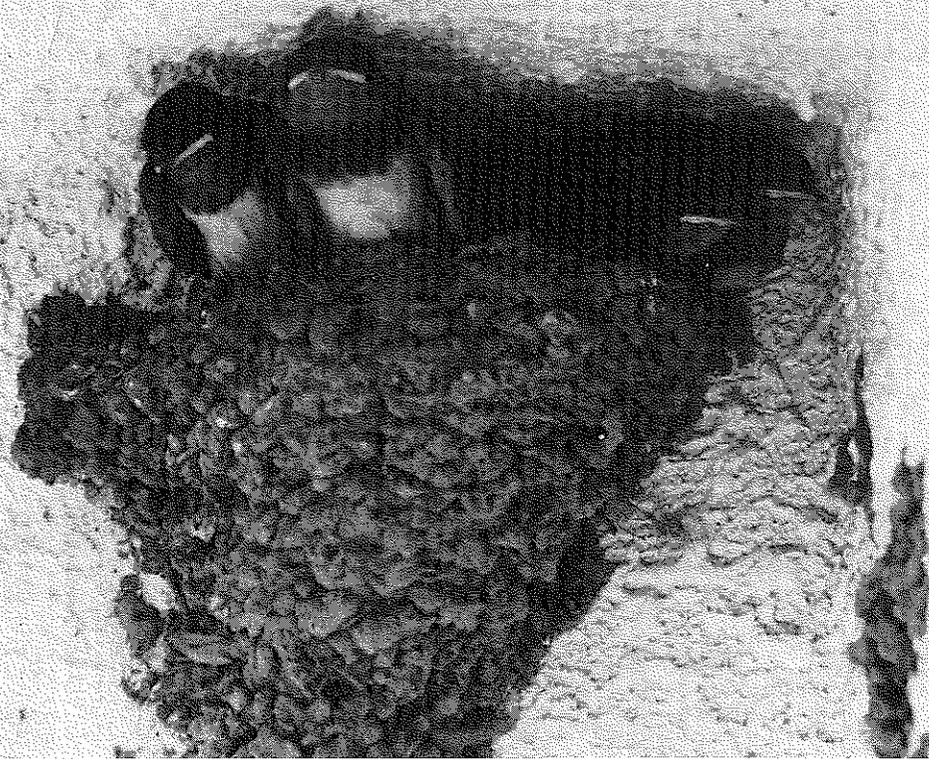
MONTHLY  
1988 APRIL  
NO. 106

発行 長崎市魚の町7-7 (社) 長崎青年協会 会長 森山 茂 編集 広報委員長 浜本勝馬



### 長崎青年協会憲章

我々は、会員の団結と相互扶助の精神の基に、自己の建設と会員の親睦を図り、もって地域社会の発展に寄与することを目的とする。



## 四月の行事

- 5日 第一回理事会
- 15日 第二回理事会

## 四月定時総会案内

日時 四月二十一日

午後六時三十分

場所 ホテルニュー長崎

### 議事

- 一、昭和六十二年 事業報告承認の件
- 一、昭和六十二年 収支決算報告承認の件
- 一、昭和六十三年 事業計画承認の件
- 一、昭和六十三年 予算案承認の件

長崎青年協会 広報委員会 編

# 三月定時例会

昭和63年3月22日  
ホテルニュー長崎

## 森山茂会長挨拶

本日は今年度最後の例会となりました。後ほど「卒業者を送る夕べ」を開催するわけですが、私がこの青年協会に入会しましたのが丁度10年前でございます。その時の会場がこのニューナガサキホテルの建て替わる前の例会場でした。その後ホテルが取壊され、それから例会場探しが始まりました。いろんな会場で例会を行なって参りましたが、今日こうして我々の発祥の



地である当会場で「卒業者を送る夕べ」を開催出来たことは本当に感激に絶えません。そしてこの会場が決定した時にここで共に苦勞し兼立っていかれたOBの方々にも共に祝ってもらおうと思ひましてお忙しいとは思ひましたが、今回はOB全員に御案内申し上げた次第でございます。さて本日でたく卒業される7人のメンバーの方々におかれましては本当に御苦勞様でした。7人のメンバーを見ますとそれぞれ个性的で独特の雰囲気をお持ちですが、7人に共通していることは、それぞれがこの協会で色々な経験をされれば、多くの友人を得、先輩後輩の間柄を築かれそれを財産として卒業されることではないでしょうか。どうか卒業されましたも青年協会のOBであるという誇りを忘れることなく、色々

な分野で活躍されんことを心から期待しております。色々な思い出もあるうかと思ひますがこの夕べをこゆつくりお楽しみ下さい。さて去年の4月からスタートいたしました19年度目の青年協会もこの夕べをもちまして全て終了いたします。思えば、あつという間の一年でしたがやはり印象に残るといえばあの「海のフェスティバル」での各会員の団結力と、おくんち前夜祭での招待したお子さん達の楽しそうな笑顔と各会員のやさしい目でした。又一方では、文化財清掃や各種の研修、暮れの老人ホームでのもちつき等、地道な活動も継続できました。「継続は力なり」という例えの如く、これからも続けてほしいものです。

最後にになりましたが、この一年間の皆様方の御協力に心から感謝し最後の挨拶といたします。 どうもありがとうございます。

## 委員会報告

### 【総務委員会】

4月5日の理事会で手帳を各委員長に渡します。OBの方には郵送します。

### 【財務委員会】

会費未納の方は年度末となっておりしますのでよろしくお願いします。

## よろこび

### ★森 保博君

長崎新聞の朝刊に森君の長男、光輝くんが良い子のスナップで掲載されました。

### ★船津君・大塚君・猿渡君

天気が悪いにもかかわらず、特別研修大変お疲れ様でした。

### ★中谷 寛君

長女、御誕生おめでとうでございます。

### ★杉本善郎君

森山会長杯、ゴルフコンペで優勝おめでとうでございます。第2位は、江村君、森山君でした。ご苦勞様でした。

### ★棕尾敏郎君

夫婦同伴例会後、懇親会会場ロッキーにて、奥様のカラオケに拍手喝采。

### ★山下泰生君

ご長男がライオンズクラブ杯でキャプテンを努め、見事優勝。おめでとうございます。

## 新人紹介



### 中尾義文君

S33年4月6日生  
勤務先 千代田コンピュータサービス(株)  
万才町7-1

### 現住所

住友生命ビル12F  
電話25-4977

### 配属

坂本町304 坂口マンション204号  
電話48-0400

紹介者 例会委員会  
田川孝之君

# 特別研修

日時 3月11日午後6時30分  
場所 勤労者福祉会館

## 女性が生き生きと働ける職場



去る3月11日、ザ・ナガ

サキの編集長の川良女士を招いて特別研修が行われました。

女性が生き生きと働ける職場”というテーマでの講演の後グループ別に、(A)マネー修得の指導法、(B)経営戦略の一員としての参加意欲をもたせるためには、(C)仕事を離れた人間関係作り、等それぞれのテーマについてグループ討議を行い代表者が発表しました。女性が生き生きと働ける職場とは仕事に対しての女性自身の取組み方が問題であり、仕事に

対しての責任分担、役割分担をはっきりさせ、責任を持たせて認めてやる事が必要であり、女性自身どうせ女なのだから的な感情でなく社会人としてのマナーを身につけ、自分自身を向上させる意欲が必要であると感じました。

大橋



## 女性従業員に対するアンケート調査

1. 女子社員を呼ぶ時、なんと呼んでいますか。
  - a. おーい ..... 0%
  - b. ○○さん、○○くん ..... 88%
  - c. ○○ちゃん ..... 8%
1. 電話の応対や接客マナーをどのようにしていますか。
  - a. あまり指導していない ..... 8%
  - b. 細かく指導している ..... 36%
  - c. 本人に任せている ..... 52%
  - d. あまりひどいとき ..... 0%
1. 仕事の処理に対してどう考えていますか。
  - a. 大事な仕事はさせていない ..... 0%
  - b. 要求した仕事以上を期待している ..... 60%
  - c. 与えた仕事さえやってくれたら良いと思う ..... 40%
1. 会議やミーティングに女性の意見をとり入れていますか。
  - a. 会議に出席させることはない ..... 8%
  - b. テーマを与えたり、アドバイスをしたりして意見を出させるようにしている ..... 72%
  - c. 出席させてはいるが、今まで意見をきいていない ..... 16%
1. 女子社員から、仕事以外（プライベート）の相談を受けたことがありますか。
  - a. まったくない ..... 20%
  - b. ある ..... 64%
  - c. アルコールが入った時に話したことがある ..... 12%
1. 女子社員をリードするのに一番心がけることはなんですか。1つだけ書いて下さい。
  - 男女差別をしない ..... 32%
  - 思いやり気配り ..... 48%
  - 人間関係 ..... 16%
  - アメとムチ(愛情) ..... 0%
  - 仕事に喜びを持たせる ..... 0%
  - 意見を言いやすい場づくり ..... 0%
  - 最大公約数をまとめてやる ..... 0%

1. 社内恋愛に対してどのように対応していますか。
    - a. 束縛せず自由にさせている ..... 64%
    - b. 相手によっては多少注意をする ..... 28%
    - c. させないようにしている ..... 0%
  1. 女子社員の社内の服装について .....
    - a. 制服を使用 ..... 32%
    - b. 私服を使用 ..... 36%
  1. 私服使用の場合、注意したことがありますか。
    - a. ない ..... 64%
    - b. ある ..... 24%

「ある」と答えた人は、実例を挙げて下さい。

    - 自己の個性を活かしていない
    - TPO・FOP
    - 職場のイメージ
    - ハダな服装
  1. 仕事上で男女の差別があると思いますか。
    - a. ない ..... 36%
    - b. ある ..... 40%

「ある」と答えた人は、実例を挙げて下さい。

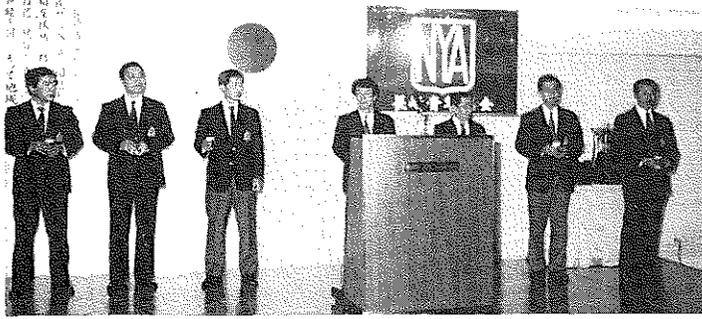
    - 対外的に甘くみられる
    - 給与
    - 仕事の分担及び内容の違い
    - 就業時間
    - 力
    - お茶くみ等女の仕事をする日本女性は美しい
  1. 女子社員の平均就業年数は、何年ぐらいですか。
    - 1位 5年 ..... 20%
    - 2位 3年・7年 ..... 12%
    - 3位 2年・10年 ..... 8%
  1. いままでに女子社員の雇用にあたり、失敗談がありましたら書いて下さい。
    - 親類や知人の紹介により、辞めさせるわけにはいかない。
    - 一つ良ければ、すべて良いと考えた。
- 注. 以上は回答者（協会の出席者）に対する%です。

# 卒業を送る夕べ

昭和63年3月22日  
午後7時  
ホテルニュー長崎

去る3月22日、ホテルニュー長崎にて「卒業者を送る夕べ」が行なわれました。まず開会宣言、憲章唱和、会長挨拶に続き、役員委員会報告がありました。そして、本年度最後のよう

こびが発表され、皆勤賞贈呈へと続きました。皆勤賞をいただかれた方々、本当に一年間御苦勞様でした。さて、いよいよメインの「卒業者を送る夕べ」の開



催となりました。まずは、主役の卒業生7名の紹介が青年協会に入会された順に行われました。ここで、今

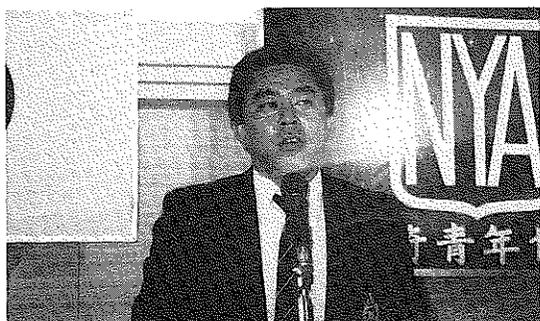


回卒業された方々を御紹介しますと、井川憲太郎君、小川一朗君、久保龍虎君、山下泰生君、松尾 浩君、松尾豊明君、埜中 孝君の7名の方々です。続いて、会長より卒業生の方々にブレザーが贈呈されると、ここで会場から、どっと拍手の渦が押し寄せてきました。

御礼の意を表して、小川一朗君から、卒業者を代表して挨拶がありました。乾杯の音頭が、金子事業担当副会長より発せられ、会は、段々盛り上がりの中へと突入していきました。食事を取りながら、それぞれの想い出を語る人もあり、卒業生の方と話を熱中する人もあり、様々な思いを込めての卒業者を送る夕べになりました。そういう



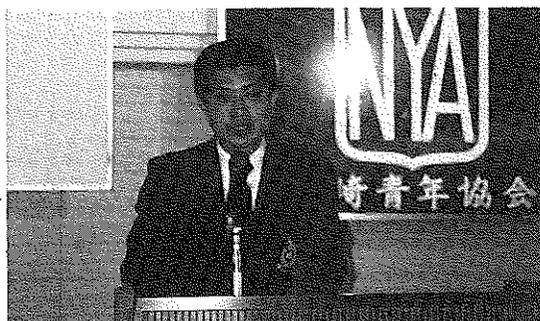
光景を見てみると自分の中でも思ったかこめてきて、この時こそ本当に「青年協会に入ってよかったな」と思えてきました。そして「きつとあのブレザーを自分も着てみせるぞ」という意気込みがわいてきました。卒業生の皆様、長い間大変御苦勞様でした。これからの御発展と御健康を御祈り致して、私の感想とさせていただきます。 田中



井川憲太郎君 昭和47年青年協会入会  
昭和22年7月11日生

## ご卒業

おめでとうございます



久保 龍虎君 昭和51年4月青年協会入会  
昭和22年8月2日生



小川 一郎君 昭和49年青年協会入会  
昭和22年5月17日生



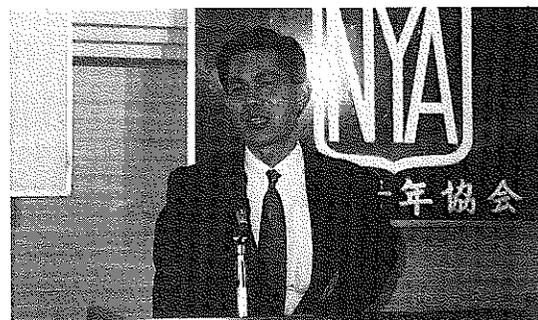
松尾 浩君 昭和53年2月青年協会入会  
昭和22年8月27日生



山下 泰生君 昭和52年1月青年協会入会  
昭和22年1月4日生



埜中 孝君 昭和55年12月青年協会入会  
昭和22年6月13日生



松尾 豊明君 昭和54年3月青年協会入会  
昭和22年9月30日生

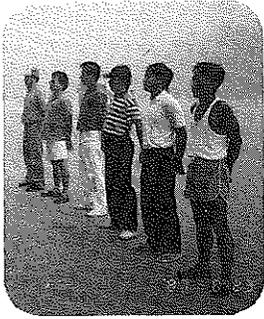
6月22日  
例会終了後の懇親会・  
ボーリング大会



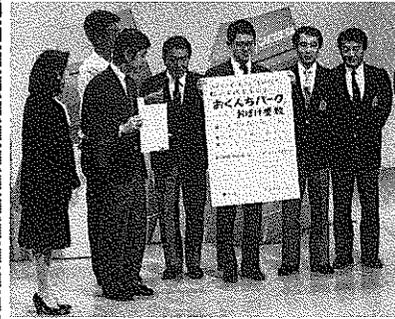
8月22日・23日  
全体研修  
リーダーシップについての  
討論会



早朝からの研修



10月7〜9日  
おくんちパーク  
KTNテレビ出演



# '87 青年協会総集編

7月19日  
福田でペーロン練習



7月26日  
海のフェスティバル  
ペーロン大会  
開会式出場メンバー



ジュースは売れましたか?



後かたづけもたいへん  
でした。



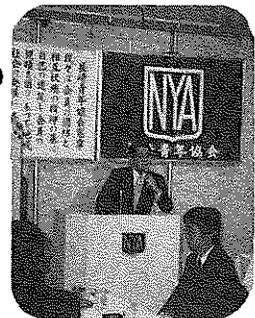
11月3日  
文化財清掃



12月6日  
もちつき



1月21日  
定例会講師講演



1月20日  
新人研修



以上が青年協会62年度の  
主な事業総集編でした。各  
々の思いでなつかしく思い  
出されたと思います。我々  
広報委員会も全員の協力で  
なんとか当初の目標が達成  
できたのではないかと思っ  
ます。次回からは表紙の写  
真の様に新しいメンバーで  
新しい委員会のスタートで  
す。皆さん一年間ほんとう  
に御苦労様でした。 浜本